

きょういく 武蔵野

No.131

平成28年12月15日発行

もくじ

- 1面 ICT機器を活用した教育の推進と情報モラルを育むために
武蔵野ふるさと歴史館2周年
- 2面 セカンドスクール・プレセカンドスクール
第三小学校知的障害学級と全小学校の特別支援教室の
開設準備を進めています
- 3面 Sports for all
平成28年度「全国学力・学習状況調査」の結果について
- 4面 むさしのサイエンスフェスタ2016が行われました
旧桜堤小学校の校舎お別れ内覧会を開催しました
など

発行 ■ 武蔵野市教育委員会 編集 ■ 教育企画課 ☎0422-60-1894 〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/kyoikui/index.html

ICT機器を活用した教育の推進と 情報モラルを育むために

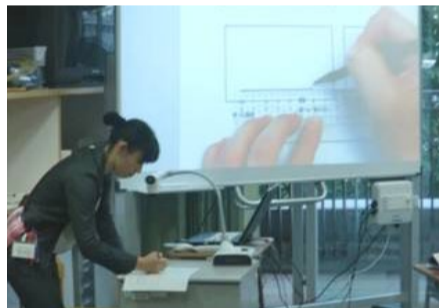
武蔵野市教育委員会では、現在、子どもたちの学習意欲の向上や分かる授業を目指して、教育活動におけるICT機器の活用を推進しています。昨年度から今年度にかけて、全ての小・中学校の全学級に常設型の電子黒板付プロジェクタ、書画カメラを設置したほか、デジタル教科書を導入しました。また、中学校2校（第二中学校、第三中学校）にモデル校として、タブレットPC41台を導入し、効果検証も進めてきました。

各学校では、デジタル教科書や書画カメラを授業で活用して視覚的に分かりやすく表示したり、タブレットPCを活用して、子どもたちの意見を学級全体で共有したり、体育の授業でお互いの動きを見せ合ったりするなど、様々なICT機器を活用した教育活動に取り組んでいます。

平成29年1月27日(金)には、ICT機器活用の教育課題研究開発校として、大野田小学校が研究発表を行います。研究内容や開発した実践を共有し、子



プロジェクタと電子黒板を活用し、映像で学習内容を確認しています。



書画カメラで作業手順を提示し、子どもと一緒に作業を進めています。

情報社会において必要な資質や能力を育むために、ICT機器を活用した授業や情報モラルを育成する取組を進めます



どもたちの学ぶ意欲や学力の向上を目指し、ICT機器を活用した教育のさらなる推進を図ります。

また、パソコンやスマートフォンなどを安全に使うためのルールやマナーなどの情報モラルについても子どもたちの発達段階に応じて指導を行っています。特に今年度は、「SNS東京ルール^{※1}」の策定を受けて、各学校で「SNS学校ルール」をつくと共に、家庭でのルールづくりを進めています。

このような取組を通して、子どもたちが発達段階に応じて、情報を選択したり活用したりできるように、情報社会に必要な資質・能力等の育成を目指しています。

- ※1・SNS…ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。ネットワーク上のコミュニケーション機能をもったサービス全般を指す。
・SNS東京ルール…都内全公立学校の児童・生徒が、SNSを利用する際にトラブルなどに巻き込まれないようにし、学習への悪影響を防ぐためのルール。平成27年11月に東京都教育委員会が策定。(例 ①一日の利用時間と終了時刻を決めて使おう。②自宅でスマホを使わない日をつくろう。など)

SNS 学校ルールの例

- 相手の気持ちを考えてから発信しよう
- 時間だよ すぐにやめよう インターネット
- 必ずフィルタリングをつけて利用しよう
- そうだスマホを置いて前を向こう

図 指導主事

土曜も開いてよ！ おかげさまで 開館2周年を迎えました！

武蔵野ふるさと歴史館

武蔵野市境5丁目15番5号 電話 0422-53-1811
開館時間：午前9時30分から午後5時
休館日：金曜日・祝日・年末年始 入館料：無料

2年間の営み

平成26年に開館した武蔵野ふるさと歴史館は、おかげさまで12月14日に開館2周年を迎えました。

歴史館は公文書館と博物館の機能に加え、歴史、文化を中心とした市民交流のための市民スペースを持つユニークな施設です。

開館以来、常設展示や企画展示を通じて、武蔵野の歴史や文化を伝えるとともに、民俗資料、考古資料、戦争関連資料の収集・保存・公開等を行っています。

また、これまでの文化財保護普及事務だけでなく、市民生活の根幹となる行政活動を記録した歴史公文書の保存と公開に取り組み始めています。

あわせて、子どもから大人まで広く対象にした、様々な講座や講演等を実施し、多くの方々にご参加いただいています。

更なる市民サービスの向上を目指して（土曜開館）

開館当初から検討を続けてきた「土曜開館」は、市民の皆様からのご意見を踏まえ、開館2周年とあわせ、12月から実施しています。

これからは、土曜日から木曜日まで、週6日間開館し、金曜・祝日・

年末年始・特別整理期間以外はご利用いただけます。

この土曜開館のスタートを記念し、12月3日には、現在実施中の企画展「武蔵野の玉川上水～4つの視線を読み解く～」関連イベントとして講演会「玉川上水と分水」を開催しました。

これからも様々な事業を展開するとともに、安全で安心できる身近な施設としての運営に努めてまいります。多くの方の来館を心よりお待ちしております。

企画展「武蔵野の玉川上水～4つの視線を読み解く～」

当館では、企画展「武蔵野の玉川上水～4つの視線を読み解く～」を開催中です。

本企画展では、武蔵野を中心に、典籍挿画、絵図類、錦絵、絵葉書などから、玉川上水の多様な姿を異なる視線から紹介、展示しています。玉川上水をより深く理解し、考える機会としていただけたら幸いです。

開催期間：12月28日(水)まで
会場：武蔵野ふるさと歴史館
第二展示室(企画展示室)
入館料：無料

図 武蔵野ふるさと歴史館

セカンドスクール プレセカンドスクール

小学5年
中学1年

小学4年

豊かな体験にこそ実感の伴った 理解が生まれるセカンドスクール

第四小学校：長野県飯山市 / 6月2日(木)～8日(水)

悠々酒酒と流れる千曲川とブナの原生林を含む豊かな里山に育まれた飯山は、雄大な自然のみならず、歴史的にも文化的にも素晴らしいセカンドスクールの実施地です。若葉まぶしい初夏に四小の子どもたちはこの地を訪れ、緑のダム(ブナ林)を中心に自然観察を行ったり、豊かな水を生かした稲作や和紙漉きなどの体験をしたりするとともに、雪国の暮らしに根ざした文化や温かい人々との関わりをもちました。そして、この貴重な体験をファーストスクールでの学習と相互補完しながら、年間を通して実感の伴った学習プログラムを進めています。



ブナ林での自然観察の様子

児童・生徒が自然豊かな農山漁村に滞在し、普段の学校での学習(ファーストスクール)では得難い自然体験や生活体験を教育課程に位置付けて実施しています。行先は、長野県、新潟県、富山県、群馬県、山梨県、東京都檜原村など学校ごとに決めています。

☎ 指導課 指導事務担当

白馬の雄大な自然の中で 「挑戦で成長」した五中生!

第五中学校：長野県北安曇郡白馬村
9月23日(金)～27日(火)

第五中学校は、長野県大町市と白馬村さのさか地区でセカンドスクールを行いました。1日目は、大町市立仁科台中学校の1年生の案内による町探検と大町・武蔵野を紹介する交流学习に挑戦。和やかな雰囲気、ポスターセッションができました。2日目は、白馬ジャンプ競技場でのオリンピック学習と親海湿原の保全活動に挑戦しました。長靴を履いて湿原に入り、地元の方々に手際の良さを褒められるほどの葦刈ができました。3日目は八方池登山、4日目は農業体験とものづくり体験、5日目は農業学習。最後は、地元の方々へ合唱をプレゼントし、感謝の心を伝えました。深く濃い時間を過ごした五中生は、お世話になった地元の方々との別れを惜しみ、涙する生徒もいました。この貴重な体験を土台として、五中生は今後も自分を鍛え、協力し、様々なことに挑戦していきます。



(上) 湿原保全活動
(下) 町探検の様子

第三小学校知的障害学級と 全小学校の特別支援教室の 開設準備を進めています

平成29年4月から第三小学校に開設する知的障害学級の準備を進めています。夏休み中に教室改修工事が完了し、教材や備品を順次配置しています。次号のきょういく武蔵野で学級名称等の詳細をお知らせします。

同時期から全小学校で本格導入する特別支援教室は、下記のとおり名称が決定しました。拠点校から指導教員が各校の特別支援教室に巡回して個別指導や小集団指導を行います。巡回校においては、教室の改修工事が完了し、今年度は移行期間として巡回指導を段階的に導入しています。

各校の特別支援教室の名称

拠点校	巡回校
第四小学校 はなみずき教室	第三小学校 はなみずき教室
	大野田小学校 はなみずき教室
	本宿小学校 はなみずき教室
井之頭小学校 かわせみ教室	第一小学校 かわせみ教室
	第五小学校 かわせみ教室
	関前南小学校 かわせみ教室
桜野小学校 こぶし教室	第二小学校 こぶし教室
	境南小学校 こぶし教室
	千川小学校 こぶし教室



第三小学校知的障害学級



特別支援教室

☎ 教育支援課 特別支援教育・教育相談係

平成28年度 市内中学校総合体育大会

市内中学校総合体育大会が8月17日(水)から11月6日(日)にかけて武蔵野総合体育館、陸上競技場などで行われました。

本大会は、昭和40年から始まり、今年で52回目を迎えました。今年は13校が参加し、全11種目の競技を行いました。水泳大会で3種目、陸上で3種目の新記録が出るなど、生徒は日ごろの厳しい練習の成果を存分に発揮していました。



競技	性別	種目	優勝	準優勝	三位
バスケットボール	男	団体	成蹊中	聖徳学園中	四中
	女	団体	藤村女子中	吉祥女子中	五中
バレーボール	女	1・2年 団体	吉祥女子中	五中	都立武蔵中
	H28年度は中止				
バドミントン	男	1年 団体	四中	—	—
	男	2年 団体	四中	—	—
	女	1年 団体	四中	一中	—
	女	2年 団体	一中A	一中B	—
卓球	男	団体	成蹊中A	三中A	四中A
	女	団体	武蔵野女子中A	二中	成蹊中A
剣道	男	3年 個人	成蹊中	成蹊中	法政中/都立武蔵中
	女	3年 個人	吉祥女子中	吉祥女子中	都立武蔵中/吉祥女子中
ソフトボール	H28年度は中止				
野球	男	団体	一中	二中	三中/成蹊中
	男	団体	一中A	一中B	成蹊中
ソフトテニス	女	団体	四中A	一中A	四中B/六中A
	男	団体	成蹊中	四中	一中
水泳	女	団体	成蹊中	法政中	一中
	男	団体	四中	三中	六中
サッカー	男	団体	四中	二中	都立武蔵中
	女	団体	四中	一中	二中
硬式テニス	男	団体	成蹊中	都立武蔵中	聖徳学園中
	女	団体	成蹊中	五中	都立武蔵中

※団体・個人両方ある場合は団体結果のみ記載

☎ 指導課 指導事務担当

吹奏楽団の活躍

第一小学校、第三小学校が吹奏楽の全国大会に出場し、日ごろの練習の成果を発揮しました。

大会名/開催日/会場	学校	賞
第16回東日本学校吹奏楽大会 10月10日(月・祝) 府中の森芸術劇場	第一小学校	銀賞
第22回日本管楽合奏コンテスト 11月3日(木・祝) 文京シビックホール	第三小学校	優秀賞



☎ 指導課 指導事務担当

Sports for All

誰もがスポーツに参加できる環境づくりを目指して、武蔵野市はオリンピック・パラリンピック等国際大会に向けたイベント名を「Sports for All」としました。この言葉は、オリンピック憲章においても奨励されているものです。

★★今後の予定★★

★ Sports for All サッカーを開催します ★

天然芝のフィールドの上で、本市出身のプロサッカー選手・岩淵真奈選手らによるトップレベルの技に触れ、サッカーの素晴らしさを体感してください！

日時	12月25日(日) 10:00~15:15 (小雨決行)
場所	武蔵野陸上競技場
内容	10:00-12:00 各種サッカー体験ブース(加藤選手によるブラインドサッカー体験、キックターゲット、ドリブルチャレンジほか) 11:00-11:45 霜田氏による講演会「世界から見た日本サッカー」 13:00-13:45 ゲスト紹介/トークショー/デモンストレーション 13:45-15:15 ゲストによるサッカークリニック(小学生対象)
ゲスト	岩淵真奈選手(FCバイエルン・ミュンヘン) 加藤健人選手(ブラインドサッカー日本代表強化指定選手) 霜田正浩氏(日本サッカー協会ナショナルチームダイレクター)ほか
申込	不要。サッカークリニックのみ事前申込(終了しました)。入場無料

★★開催報告★★

★ Sports for All カヌー ★

9月19日(月・祝)に、武蔵野プールで「Sports for All カヌー」を開催しました。雨が降ったり止んだりする不安定な天候の中、当日受付の「誰でもカヌー」には274名の方にご参加いただきました。1時間待ちが出るほどの盛り上がりで、幼児から大人まで多くの世代の方に楽しんでいただきました。

事前申込の「乗ってみようカヌー」では、42名の参加者が50mプールを使って、自由に動き回ったりチーム対抗のリレーや水上のバスケットボールと呼ばれるカヌーポロに挑戦しました。

オリンピック・パラリンピックの種目にもあるカヌーを身近に感じられる一日になりました。



乗ってみようカヌー

★ Sports for All バレーボール ★

9月25日(日)に、武蔵野総合体育館で「Sports for All バレーボール」を開催しました。パラリンピック種目であるシットイングバレーボールを現役女子日本代表選手と一緒に楽しめる体験プログラムなどの他、スペシャルゲスト(バレーボール元全日本女子代表の竹下佳江氏、佐野優子氏、櫻井由香氏、シットイングバレーボール女子日本代表の齊藤洋子氏)によるトークショー、及びデモンストレーションには延260名(バレーボール教室参加者を除く)のご参加がありました。トークショーでは、オリンピック・パラリンピックに対する想いをはじめ、競技生活の中で壁をどう乗り越えたか、どのようなチャレンジをしてきたかなどについて熱いメッセージをいただきました。



オリンピックによるバレーボール教室

その後のバレーボール教室では、188名の参加者がゲストと一緒に汗を流しました。オリンピック選手の指導には、子どもだけでなく大人たちも大興奮でした。

★ Sports for All 水球 ★

10月10日(月・祝)に、武蔵野温水プールで武蔵野市民スポーツフェスティバル特別イベントとして、「Sports for All 水球」を開催しました。リオデジャネイロオリンピックで、32年ぶりのオリンピック出場を果たした水球日本代表チーム「ポセイドンジャパン」のキャプテン志水祐介選手と志賀光明選手が来場し、インタビューやデモンストレーションの後、市内の小中学生120名に対してアクアゲーム(泳げなくてもできる接触プレイの無い水球)の体験教室が行われました。世界レベルの技と迫力を肌で感じ、貴重な経験ができる時間になりました。



アクアゲーム

★ facebookページ「武蔵野市 Sports for All 情報」 ★

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会、ラグビーワールドカップ2019大会に向けた様々な情報を随時お届けしています。facebookページ「武蔵野市 Sports for All 情報」に、是非「いいね!」をお願いします。



☎ 生涯学習スポーツ課 オリンピック・パラリンピック担当

平成28年度「全国学力・学習状況調査」の結果について

1 目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童・生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における児童・生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

2 実施日

平成28年4月19日(火)

3 対象学年

小学校第6学年、中学校第3学年

4 調査内容

(1) 教科に関する調査

主として「知識」に関する問題 〔国語A、算数・数学A〕	主として「活用」に関する問題 〔国語B、算数・数学B〕
・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容 ・実生活において不可欠であり常に活用できるようにしていることが望ましい知識・技能など	・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力に関わる内容 ・様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容 など

(2) 質問紙調査

児童・生徒に対する調査	学校に対する調査
・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査	・学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

5 調査方式

- 平成19~21年度 全小・中学校 悉皆調査(すべての学校への調査)
- 平成22~24年度 抽出調査(平成23年度は東日本大震災の影響で中止)
- 平成25年度 「きめ細かい調査」 全小・中学校 悉皆調査
- 平成26年度~ 全小・中学校 悉皆調査

6 調査結果

【平均正答率 %】

対象学年	小学校 第6学年			中学校 第3学年		
	武蔵野市(都との差)	東京都	全国	武蔵野市(都との差)	東京都	全国
国語A	79.6 (+5.8)	73.8	72.9	81.6 (+2.7)	78.9	75.8
国語B	68.4 (+8.6)	59.8	57.8	76.2 (+7.4)	68.8	68.5
ABの差	11.2	14.0	15.1	5.4	10.1	7.3
算数・数学A	86.2 (+6.8)	79.4	77.6	72.8 (+9.3)	63.5	62.2
算数・数学B	57.4 (+7.6)	49.8	47.2	54.1 (+8.5)	45.6	44.1
ABの差	28.8	29.6	30.4	18.7	17.9	18.1

※「都との差」及び「ABの差」については、市教育委員会で追記した数値。
※公立学校のための数字

武蔵野市立学校の平均正答率はすべての調査で全国及び東京都の平均正答率を上回っています。特に、小学校「国語A」「算数A」、中学校「国語A」「国語B」が、平均正答率75%を上回っており、今回出題されている学習内容を子どもたちは、概ね理解していると考えられます。

主として「知識」に関する「A問題」と、主として「活用」に関する「B問題」の差を比較すると、国語では、全国及び東京都に比べ、「ABの差」が小さく、子どもたちは国語では、もっている知識を活用することができたと考えられます。

一方で、算数・数学では、A問題とB問題の差は、全国及び東京都と同様でした。また、小・中学校の、算数・数学の「活用」に関するB問題では、平均正答率が、50%台でした。

今後も、言語活動を通して、知識・技能を活用する力を伸ばす学習活動や問題解決的な学習活動を、国語、算数・数学に限らず取り入れて、より一層の充実を図っていく必要があると考えています。

☎ 指導主事

未来をひらく はたちのつどい(成人式)を行います

平成29年1月9日(成人の日)に「未来をひらくはたちのつどい」を武蔵野総合体育館で開催します。約1300人の新成人が対象となります。9名の新成人が実行委員会となり、式典、ゲストによるトークショー、抽選会などが行われます。



☎ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係

むさしのサイエンスフェスタ2016が行われました

11月3日(木・祝)、武蔵野総合体育館で行われ、出展者を含め1,918名の参加者がありました。子どもたちに科学の不思議と面白さを感じてもらい、理科への関心や学ぶ意欲を向上させることを目的に、「食べものの色を調べてみよう」「紙コプターを作って遊ぼう」など、市立小中学校教員や土曜学校サイエンスクラブの子どもたち、中学校科学クラブ、地域の団体、企業、大学等による多彩な体験型実験ブースが出展され、子どもたちは身近な科学の発見を楽しんでいる様子でした。



☎ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係

武蔵野プレイス「2016年日本建築学会賞(作品)」を受賞しました



☎ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係

近年中、国内に竣工した建築作品で、芸術・技術の発展に寄与する優れた作品に贈られるものです。記念プレートが武蔵野プレイス内に展示します。
設計：比嘉 武彦氏・川原田 康子氏 (kwhgアーキテクト主宰)

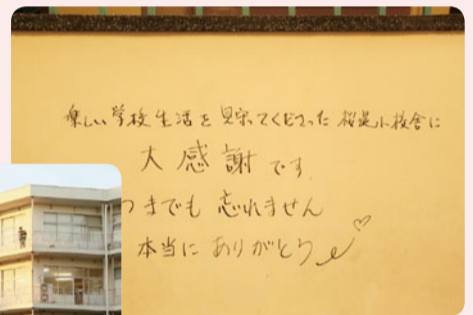
旧桜堤小学校の校舎お別れ内覧会を開催しました

11月12日(土)に教育委員会と桜堤小学校同窓会との共催により、旧桜堤小学校の校舎お別れ内覧会を開催しました。旧桜堤小学校は、平成8年3月の閉校以来、図書交流センターや施設開放事業などにも活用されてきましたが、来年1月から校舎等の解体作業を開始します。

内覧会はOBの先生方、卒業生やそのご家族など357名が来場し、蜂の巣校舎とそれぞれの学校生活の思い出を懐かしみ、語り合う姿が見られました。

内覧のほかOBの先生方のお話会などを実施し、閉会にあたっては、参加者による世代を超えた校歌の合唱により、学び舎への感謝とお別れを告げました。

解体後の跡地は、平成30年4月から桜野小学校等の第二校庭として活用されます。



☎ 教育企画課 財務係

教育委員会の会議(7月~11月)

市の教育に関する様々な施策は、教育長と教育委員による会議で決めています。

この間、定例会を5回開催し、9の議案、3の協議事項、28の報告事項について話し合いました。

◆教育委員会定例会を傍聴しませんか？

教育委員会では毎月、定例会(臨時会)を開催しています。定例会等は原則公開ですので、希望される方は、市役所5階教育企画課へお越しください。

※議事により非公開になる場合があります。
※当日傍聴前に申請書をご記入いただきます。

◆今後の定例会の予定 ※変更する場合があります。

平成29年1月5日(木) 10:00~、
2月1日(水) 9:30~、3月3日(金) 13:30~

☎ 教育企画課 教育企画係

教育委員の退任および再任

教育委員の任期満了に伴い、栃折暢子教育委員が10月27日に退任されました。また、10月31日までの任期であった山本ふみこ教育委員は11月1日から再任されました。教育委員は議会の同意を得て市長が任命し、任期は4年です。

☎ 教育企画課 教育企画係



山本ふみこ教育委員

子育てや学校生活で悩んでいる方へ

教育支援センターでは、専門の相談員(臨床心理士)が、子育て、心や身体の発達、いじめ、不登校などの相談をお受けします。

教育相談 ☎0422-60-1899

所在地 吉祥寺北町4-11-37 地下1階
受付 月~金曜日(祝日を除く) 9:00~17:00



社会教育委員の会議(7月~11月)

社会教育委員は、主に学校教育以外の青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動に関して、教育委員会へ助言することを目的に設置されています。

◆協議事項 など

- ・教育委員との懇談会を実施しました。
- ・平成28年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第5ブロック研修会を武蔵野プレイスで実施しました。
- ・定例会を5回開催しました。



☎ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係

問合せ

指導主事	(60) 1898
指導課 指導事務担当	(60) 1897
教育企画課 教育企画係	(60) 1894
教育企画課 財務係	(60) 1895
教育支援課 特別支援教育・教育相談係	(60) 1908
生涯学習スポーツ課 生涯学習係	(60) 1902
生涯学習スポーツ課 オリンピック・パラリンピック担当	(60) 1970
武蔵野ふるさと歴史館	(53) 1811

おわびと訂正

前号(平成28年7月15日発行)掲載の「むさしの歴史探訪」について、紙面に⑩(第10回)との記載がありましたが、正しくは⑨(第9回)でした。また、「むさしの歴史探訪」は、前号をもって連載終了となります。お詫びして訂正するとともに、お知らせいたします。

☎ 教育企画課 教育企画係